

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年3月20日

事業所名 チューリップ

保護者等数(児童数) 21 回収数 17 割合 80.9%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17				・強いて言えば、外での活動スペースがもう少し広げればと思います。	・広さの確保は難しく、大変申し訳ないことですが、人工芝を新調いたしました。より快適な活動ができるよう努めてまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1				基準に沿った配置をしておりますが、不十分に感じさせてしまい申し訳ございません。十分な支援ができるよう努めてまいります
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	1				事業所はバリアフリー化しておりますが、スロープや手すりなどの設置も含めて随時検討してまいります。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15	2				ニーズや課題の把握を十分にできるよう、職員指導を徹底してまいります。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14	3				畑での農業体験を新たに導入いたしました。その他ご意見等ございましたら、お気軽にお伝えください
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	5	3		・コロナ禍でもあり、自分で体調の変化を察えない子どもも多いので外部との交流はなかなか難しいのではと思います。短い時間で、等制限しても交流に意味がなくなるような気がします。コロナに対する見方が変わって気兼ねなく交流できるのが良いです。	新型コロナウイルス拡大防止の観点から開催を遠慮しております。実施する際は十分な対策を行ってまいります
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	2	1		・コロナ禍になり、いろんな交流の場をつくるのは難しいと思います。	保護者さまとの連絡を密に行い、利用者さまの状況をお伝えすることができるよう、また、保護者さまの情報を共有できるよう努めてまいります
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	3	1			送迎時に相談できる時間がとれるような体制を整えてまいります。また、事業所ではいつでもご相談いただける体制を整えておりますので、お気軽にお立ち寄りください
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	5	2			新型コロナウイルス拡大防止の観点から開催を遠慮しております。実施する際は十分な対策を行ってまいります
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	1				ご意見にしっかりと耳を傾け、確実な対応を行ってまいります。あらゆる機会を通じて説明してまいりますので、不明な点はいつでもお声かけください
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1				配慮が足りない部分があったこと及び申し上げます。固定の情報伝達だけでなく、臨機応変に対応できるよう努めてまいります
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17					
	14 個人情報に十分注意しているか	17					
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	2				各種マニュアルは整備しておりますが、周知が徹底されておらず申し訳ございません。事業所に掲示し、すぐに確認できるよう準備しております
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	4	1		・避難訓練が実施されているのは知っているが、内容や避難場所が分からない。	災害時マニュアルは整備し、災害時の避難訓練も実施しております。周知が徹底されておらず申し訳ございません。避難場所は事業所入口に掲示しております
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	16	1			・放デイを利用し始めて明るくなり活動できるようになった	通所を楽しみにしていただかず、支援の努力不足を痛感しております。利用者さまに楽しく通所いただけるよう努めてまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	16	1			・その時々で柔軟に対応していただいている。社会性や人との関わり方など本人にとって良い方向で支援していただいている。 ・帽子の替えはありますが、水筒を忘れた時は次の日困ることがありますので、よろしく願います。	・有難いご意見ありがとうございます。今後も現状に甘んじることなく、常に改善を続け、豊かな支援ができるよう努めてまいります。 ・利用者さまの持ちものをしっかりと管理できず申し訳ございません。職員による確認を徹底し、再発防止に努めてまいります。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。  
\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月20日

事業所名 チューリップ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5			
	2	職員の配置数は適切である	5			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	5			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5				
関係機関や保護者との連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	5			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5			

関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている	4	1		ペアレントトレーニングの意義と効果を検証し、全ての保護者さまに有意義な支援ができるよう努めます
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5			
	35	個人情報に十分注意している	5			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5			
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			